みどり

グリーンヒル
だより
2026年8月
〈夏号〉

※広報誌『みどり』のバックナンバーはHP内『お知らせ』からご覧いただけます。

「ご挨拶」　理事長　津川　恵美子

例年は、夏祭りの記事で紙面を飾るのですが、今年は「夏祭り」を「秋祭り」として実施させて頂くことになりました。

昨年は初めて屋内での「夏祭り」、そして今年は「秋祭り」としての開催になります。グリーンヒルの歴史四十五年の中で、初めての「秋祭り」となります。どのような内容にするか、今から楽しみです。

今年は梅雨とはいえ、雨は少なかったのでは？と思います。梅雨入りは6月上旬（平年通り）梅雨明けは七月二十日頃でしたが、約一ヶ月半、この間にも台風がいくつも来たり、大雨が降ったりしていました。近年の天候の変化には恐怖を感じることもあります。

そして千葉県北西部を襲ったのが、先週八月十三日夕方から十四日にかけての豪雨でした。線状降水帯が三度発生し、レベル5の大雨特別警報が発表されました。例年の八月一ヶ月分の雨量の三倍が、一晩で降ったという状況だそうです。

これにより、グリーンヒル上高野は雨漏りと空調の不具合、グリーンヒル八千代台は、隣接する高津川の水位が上昇して駐車場が水没、水を吸い上げるポンプも水没して故障し、六日目現在も断水中です。ご利用者様の飲料水には沢山の寄附を頂きました。お風呂は上高野のグリーンヒルまで行き利用して頂いております。グループ病院であるセント・マーガレット病院も地下室に雨水が流れ込み、一五〇センチの位置まで水が上がり、同じく水を吸い上げるポンプの故障で断水中です。地下にある厨房、薬局、機械室、MRI室、検査室、事務室にも水が流れ込んでしまいました。現在、八千代市からの給水車から水を出して、人力で各階に運んでいます。

十八日夕方のテレビ朝日で、その様子が放映されました。大変な状況になっておりますが、幸いご利用者様、患者様に人的被害はありませんでした。当面の間、かなり大変な状況が続きますが、施設、病院共に職員が頑張ってくれています。一日も早く平常に戻れますように職員一丸となって頑張って参ります。

【義援金寄附のお礼】

この度の豪雨による被災に対しまして、多くの方からお見舞いと救援物資をご支援いただき誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

一日も早い復興に向け、職員一同努力して参ります。



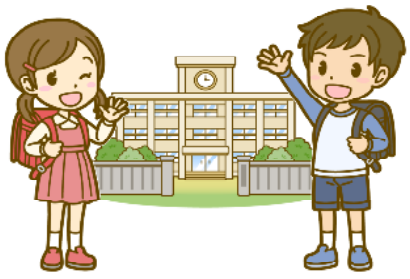
翠声燿語

七月になると全国で法務省主唱の「社会を明るくする運動」が各市町村で行われる。八千代市も八千代地区保護司会、八千代市更生保護女性会が中心となり、毎年この活動に取り組んでいる。会の冒頭では、内閣総理大臣メッセージがビデオで伝達される大規模なものである。

そこでは毎年、「社会を明るくする為には？」という題目について市内の小中学生が作文を寄せている。その中から毎年一人が選ばれ、その作文が会の初めに紹介される。今年選ばれた市内の小学五年生の作文を紹介したい。

「あいさつは
社会を変えると
信じて」

『ぼくの小学校では「あいさつ名人」と「反応名人」を目指して、あいさつ運動が行われています。



あいさつ名人は、だれかと会ったとき、元気よくあいさつをする名人のことです。反応名人は、相手の言ったことや行動に対して、前向きな発言や反応をしてあげる名人のことです。』

作文の中には、この自発的な「あいさつ」と前向きな「反応」を通して得た素晴らしい体験が記されている。「あいさつ」と「思いやりの大切さ」について改めて小学生に教えられ、とても嬉しい気持ちになりました。

（恵）

三本木智子さん歌謡コンサート





お一人おひとりと握手



みなさまと盆踊り



会場から声援が沸きおこります



集合写真！



職員とデュエット



麦畑の小道具

岩手県洋野町出身の演歌歌手である三本木智子さん、グリーンヒルで運転手を務める職員からご紹介があり、歌謡コンサートを開催して頂くことになりました。

当日は三十六度を超えた猛暑日、楽しみにしすぎて眠れなかったというご利用者もいらした為か会場がクーラーをきかせても熱気でいっぱいでした！「三陸大漁祝い歌」をうたいながら、真っ赤なドレス姿で登場し「お祭りマンボ」「河内おとこ節」を熱唱。さすがはプロという力強く伸びのある歓声にご利用者も職員も魅了されました！

実は「グリーンヒル」の名前にちなんで「緑色の着物」を着る予定だったそうですが、荷物が届かないというトラブルに見舞われたそうです。音源がない状態で急遽カラオケ機材から曲目を再編成してのコンサートにも関わらず、「リンゴの唄」「瀬戸の花嫁」「高原列車は行く」「北国の春」という皆様が大好きな歌を歌いながら、ご利用者お一人おひとりに握手をして下さり、「麦畑」ではご利用者が作った「鎌と鍬」を手に大熱唱！「幸せなら手をたたこう」ではご利用者の皆さんが体を動かせるようお気遣いをいただきました。

また、職員のリクエストで三本木さんの出身である洋野町ソング「おいでよ！ひろの」で盆踊りを行いました。歌の中にある「ひろの町～♪を、グリーンヒル～♪」と言い換えて歌って下さいました。本当にありがとうございました。終始明るく和やかなトーク、会場を包み込む歌声に夏を乗り切る元気をいただけた気がします。またのご来苑を心よりお待ち申し上げます。

【　デイサービス　水庭　ゆか　】

特別養護老人ホーム　グリーンヒル

1・2丁目　『すいか割り』『花火』



















今年の納涼会が秋に移行したので、一・二丁目の合同でミニ夏祭りを開催しました。一丁目ではおやつ時にスイカ割りを行い、夜は二丁目と合同で花火を行いました。

スイカ割りを行う際に、ご利用者一人ひとりに大きなスイカを持っていただくと「重すぎるよ～」「ダメダメ、落っことしちゃう」と皆さん大きいスイカを持ちながら、焦りつつも楽しんで喜ばれていました。

夜の花火では、手持ち花火をしながら「子どもの頃に戻ったみたい❤」と童心に返った様子も見られ、しみじみとした様子で行っていたのが印象深かったです。

【一丁目副主任　加藤　伸康】












八月二十日に、二丁目でスイカ割りを行いました。とても大きなスイカを用意し、皆さん順番にスイカ割りに挑戦しました。いつもはおやつの声掛けをしても断ることが多いご利用者が、スイカ割りと聞くと「じゃ、行くか。」とホールに颯爽と向かっていきました。

順番に行いましたが、なかなか割れず、ようやくそのご利用者の順番がきました。見事スイカが割れ、大喜びされていました。皆さんスイカをおかわりされ、焼きそばも食べて「もう、お腹いっぱい！」と満足そうでした。夜には花火も行いました。

【二丁目副主任　一戸　則夫】



3丁目













三丁目のボベラケアワーカー（通称ベラさん）は工作がとても上手です。余暇時間にご利用者と一緒にいろいろな飾りを作り、フロアを明るく華やかに彩ってくれています。ここに作品の一部をご紹介します。実際に見るともっと細やかで綺麗なんですよ！そんな素敵な作品を作るベラケアワーカーにインタビューです。



Q.「工作は昔から好きだったんですか？」

A.「子供の頃から好きでした。折り紙でいろいろ作っていました。」

Q.「作品作りのアイデアはどこから出るんですか？」

A.「作りながら考えます。アプリ等も参考にしています」

Q.「今までで一番の大作は？」

A.「十九歳の時に、インドネシアのお祭りで着るドレスを紙で作りました。インドネシアには紙で衣装を作る文化もあります。」

紙でドレスを作れるなんて凄いですよね。皆様、三丁目にいらした際には是非、数々の作品をご鑑賞くださいね。

【三丁目主任　磯　智子】

グリーンヒル デイサービスセンター







いよいよ夏本番となり、酷暑が続いていますね。デイサービスでは、NHKニュースで取り上げられた「佐倉ラベンダーランド」へ、六・七月と行ってまいりました。「うわ～！こんなに広いの？」「ラベンダーって綺麗ね」と入園早々、喜びの声が！ラベンダーの近くへ行き、香りを嗅いだり、静かにジーッと見とれてしまったりと、心を奪われてしまう程の素晴らしい景色でした。

そして皆様お楽しみのラベンダー味のソフトクリームを食べようとすると・・・この暑さのせいで「アッ、溶けちゃう」と慌てて口の中にソフトクリームを頬張る姿に、皆で大笑いしながら素敵なひと時を過ごしました。また一緒に行きたいですね。

【リーダー　小金澤恵美】
【サブリーダー　松本　志保】





ラベンダーの味がする～



京成バラ園



七タゲーム



麻雀は真剣勝負！



ひまわりがいっぱい



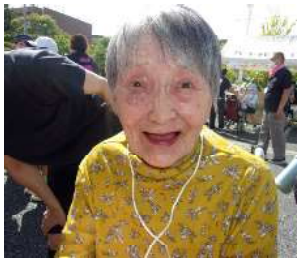
折り紙教室の
鈴木先生（中央）と共に）



やった！ドミノ成功！！

高齢者複合ケア施設　地域密着型
特別養護老人ホーム　グリーンヒル八千代台



８月５日、グリーンヒル八千代台恒例行事である「夏祭り」を開催しました。太陽に照らされ暑い日が続く中、今年は初の試みとしてピロティ前にミストシャワーを設置、熱中症対策に配慮しながらの開催となりました。午前（一般）午後（ご利用者・地域学童の子供たち）とで約３００名前後の皆さまにご来場いただき、食べ物は「焼きそば」「綿菓子」「ポップコーン」「かき氷」等を出店しました。食べ放題ということもあり、何度も順番に並ぶ子供たちの姿が印象的でした。アトラクションは、「スーパーボールすくい」や「ヨーヨーすくい」、「輪投げ」などの職員出店に加え、午後からは地域の小学生（学童）も「ダーツ」など工夫を凝らしたアトラクションを出店してくれたことで、今年もご利用者の皆様に「食」と「遊」を楽しんでいただくことができました。

午前中の最後には八千代市ガールズアイドルグループ「Bluegreen」も出演。昨年の出演から一部メンバーが代わり、新鮮なステージで子供から大人までを魅了。様々な場所にご出演されることと思いますので、今後も活躍に期待です。

暑い中ご来場を賜りました地域の皆様、またボランティアの皆様、物品提供にご協力を賜りました皆様にはこの場を借りて、厚く御礼申し上げます。

【　生活相談員　角掛　竜　】



















セピア色の写真館

村上　千代子　様
村上　厚子（長女）様　記



S28
蓼科高原にて



S28
市川自宅

母は昭和三年に台東区上根岸で生まれました。小さい頃は上野のお山を遊び場とし、東京音楽学校（現：東京芸大）の学生が練習するピアノ演奏を聴いていたと話していました。

高等女学校では、学業よりも軍需工場での奉仕活動が多かったそうです。昭和二十年三月の東京大空襲の後、母方の実家がある能登半島の松波に疎開し、二年余をを過ごしました。そのため能登大地震の際には大変心を痛めておりました。

戦後は東京に戻り、就職。職場結婚をして千葉県市川市で暮らしました。その後、宅地開発されたばかりの八千代台に転居し六十余年になります。まだ花見川団地は存在せず、駅前の大通りは途切れていました。



S46.3
台湾　華蓮湖



73歳
大連瀋陽へ一人旅

父の転勤に伴い、昭和四十三年から三年を台湾で過ごしました。母は中国語を習い、現地の市場で買い物もしました。休日には家族で各地を観光し、母はゴルフを始め父と一緒にコースを回り、共通の趣味になりました。帰国後は父や友人とゴルフや太極拳、生花などの習い事をし、専業主婦でおりました。

父が六十歳で他界した後、大正琴を始め熱心に練習し、発表会や海外公演に参加しました。小学校や介護施設の敬老行事で童謡などを伴奏し、一緒に歌ったこともあります。旅行も好きで国内も海外にも行きました。七十代はゴルフを、その後はシニアクラブでグランドゴルフを楽しみました。九十歳を過ぎても一人で電車に乗り、友人との外食や買い物に行くなど、活動的な生活をしていました。



大正琴　発表会



骨折により車椅子生活となり、今はグリーンヒル八千代台様に入所して皆様のお力もお借りして生活しています。一人で過ごすことが寂しくて苦手な母にとって、部屋を出れば誰かが居てくれる今の住まいは安心だと思っています。母は、上野や台湾の話をよくしています。両親と暮らした少女時代、異国の地で家族水入らずで過ごした市合わせた日々を思い返しているのでしょう。

いつも母の話に耳を傾け、声を掛けてくださる皆様に感謝しています。これからもよろしくお願いいたします。

小規模多機能型居宅介護
グリーンヒル八千代台
サテライトグリーンヒル勝田台

訪問美容レク「care sweet」始まりました！



「ヘッドリフレ」
気持ちも
ホッとするね



「ﾌｯﾄﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ」
「最高だよ！足が
軽くなった」



「メイク、どう？」



「ｱﾛﾏﾎﾟｯﾄ作り」
「混ざったかな？」



早く家族に
見せたい



「口紅
何年振りかしら？」



「良いのが出来た
よ！お花ばっかり」



介護美容をご存知ですか？（一部「介護美容マガジン」より引用）「介護美容」とは高齢者の方々にメイクやネイル、エステなどの美容ケアを提供することで、「心身の充足感」やQOL（生活の質）の維持」を目的とした専門的なケアのことです。

初回の５月には「メイク＆フォトサービス」が行われました。はじめは「え～メイク？」「写真なんてとんでもない」と仰っていましたが、施術が始まると楽しそうに普段のメイクの話や質問会に！施術後は鏡を見て「わぁ～すごい！」と感嘆の声があがりました。車椅子に乗車したままでも施術やレクが参加可能であり、また男性ご利用者もフットトリートメントやヘッドリフレなどに参加されました。

集団のレクでは、アロマポット作りやオリジナル扇子作りに挑戦し、フロア全体も華やかな雰囲気に包まれています。作った作品はお持ち帰りいただき、ご家族様からも大変好評です。

【　小規模多機能　副主任　上囿　順子　】

皆様で楽しい外食会！



レバニラ美味しいよ



どれも美味しそうね



夏はやっぱり
冷やし中華！

「外食に行きたい」という皆さまの希望にお応えし、急遽企画し先日行ってまいりました！

いつも外から美味しい香りが漂っていたので、出発前は「ラーメンを食べたい」と話していた皆様。しかし、いざお店に到着すると、魅力的なメニューに目移りが止まりません。「ボリューム満点！レバニラ定食」や夏にぴったりの期間限定「冷やし中華」が大人気に！急遽メニューを変更される方が続出しました。運ばれてきた料理の圧倒的なボリュームに、皆様ビックリ！「美味しいけれど、もうお腹いっぱいで食べられない！」と嬉しい悲鳴を上げながらも、賑やかで美味しい時間を皆様と共に過ごすことができました。帰り道には、「美味しかったね」「また皆で来たいね」と、沢山の笑顔と嬉しいお言葉をいただきました。

お腹も心もいっぱいに満たされた、最高のお出掛けとなりました。これからも皆様にワクワクしていただけるような、楽しいイベントを企画してまいります。

【　ｻﾃﾗｲﾄ勝田台ケアワーカー　五十嵐　愛　】

地域密着型通所介護
グリーンヒル八千代台南デイホーム

梅雨の合間や夏の暑さが少し和らいだ日を見計らいながら、今年もたくさんの場所へ出掛けています。春には色鮮やかなバラ園を訪れ、色とりどりの花に囲まれながら優雅なひとときを過ごしました。初夏には大賀ハスを見学。早朝に咲き、昼には花を閉じてしまう神秘的な姿に、皆様興味深そうに見入っておられました。アジサイ寺では、境内を彩るたくさんのアジサイを眺めながら散策を楽しみ、雨の季節ならではの風情を感じることができました。そして夏には一面に広がるひまわり畑へ。青空に向かって元気に咲くひまわりの姿に、自然と笑顔がこぼれていました。

外出に出掛けると、ご利用者の皆さんの表情がいきいきと、すがすがしく感じられます。これからも季節を感じられる外出を企画し、皆様に楽しんでいただける時間を提供して参ります。

【管理者　荘司　貴江】

























ふらっとホームグリーンヒル



ふらっとホームの夏！地域と一緒に楽しんでいます

　地域共生cafe「ふらっとホーム」ではこの夏も地域の皆さんと一緒に、楽しい活動を行っています。

子どもたちが夏祭りを盛り上げました！

施設の夏祭りには、地域の学童の子どもたちをご招待しました。子どもたちが出店してくれたのは「たこ焼きビンゴ」「カップ積み」「ストラックアウト」の３店舗。遊びに使う道具も手作りし、当日は店番も子どもたち自身で担当してくれました。

「いらっしゃいませ！」と元気な声が飛び交い、子どもたちの頑張りで会場は大盛り上がり！子どもたちの元気な姿が、夏祭りをさらに楽しいものにしてくれました。



八千代のおいしいものを、カレーにギュッ！

８月から開催されている「八千代カレー」のイベントに、ふらっとホームも参加します！八千代カレーは、八千代の花「バラ」にちなんだ**ばら肉**と、八千代の名産**梨**を使うことが定義されています。





　ふらっとホームでは、そこにさらに八千代の魅力をプラス！地域の皆さんから「八千代のおすすめ」を聞き、**小松菜**や**枝豆**、さらに**「えっ、これもカレーに？！」という食材**も加えて、オリジナルカレーを創作します。

　一皿に2種類のカレーを盛り付け、**目でも舌でも八千代を楽しめる一皿**を目指しました。さらに、地域の子どもたちから**八千代カレーのキャラクターも大募集！**

　どんなかわいいキャラクターが生まれるのか、今から楽しみです。地域の食材、子どもたちのアイデア、そしてたくさんの「おいしい！」を詰め込んだ、ふらっとホームならではの八千代カレー。

かわいいキャラクターと一緒に、八千代の魅力を楽しんでいただけたら嬉しいです！

【　管理栄養士　小川　洋子　】



アカリーノーマル



やちかれちゃんノーマル



やちちゃん枝豆食す

放課後等デイサービス
グリーンヒルキッズ

夏休みが終わり新学期がスタートしました。キッズの子どもたちも学校生活へと戻り、夏休みの思い出を話しながら、毎日元気に過ごしています。

昨年は残念ながら中止となった「ガキ大将の森」での三事業所合同デイキャンプ。今年は若葉ホームの皆さんにもお手伝いいただき、無事に開催することができました。太陽も昨年の分まで張り切ったような暑い一日となりましたが、木々に囲まれた自然の中で、ジュニアの子どもたちを中心に協力してカレーを作り、水遊びも楽しみました。

また、「グリーンヒルハ千代台夏祭り」への参加や、「たのしい縁日」「おいしい縁日」も開催しました。ヨーヨー釣りや射的、コリントなどのゲームに子どもたちは大はしゃぎ。屋台風のお店では、焼きそばやフランクフルト、わたあめなどを頬張り、かき氷のシロップ選びにキラキラ目を輝かせる姿も見られ、会場は子どもたちの笑顔でいっぱいになりました。自分からお店の手伝いをしたり、役割を見つけて進んで動いたりする姿もたくさん見られました。

夏休み後半は大雨の影響で予定していたお出掛けを見合わせましたが、その分、事業所でゆっくり過ごし、普段は別の事業所で過ごす子どもたちとも交流を深めることができました。

異年齢での関わりや事業所を越えた交流を通して、子どもたちの主体性や優しさ、一人ひとりの成長を感じる思い出もいっぱいの夏休みとなりました。私たち職員も、子どもたちの小さな成長を見逃さず、これからも共に成長していきたいと思います。

【　中臺　和貴　】





















若葉ハウス



日頃より若葉ハウスの運営にご協力いただき、心より感謝申し上げます。若葉ハウスでは、現在６人の子ども達が生活しています。

今年の夏も、皆で夏を満喫しています。７月７日の七夕の短冊に「明るい未来」「お金が欲しい」とそれぞれ願いを書きました。７月１９日には、誕生会とOB会をやりました。総勢１３名。３年前に退所し笑顔の素敵な新社会人。今年５月に飛び出すように出て行った子は、ピアスが無くなり、ピンク髪がブラウンに。社会生活を送るには何が大切か、子ども達の良い刺激となった事でしょう。そして、放課後デイサービスのカレーキャンプやグリーンヒル八千代台の夏祭りにと、皆で汗だくになりながら夏を楽しんでいます。２０歳目前の子は、退所に向け「期待６割不安４割」と言いながら頑張っています。１８歳の子は、初のクリニックで受付のお仕事。この出会いが彼女の力になればと思います。もう一人の１８歳は、なかなか思う様な日常生活が送れない中、



必死に出口を探しています。６月末に来た１８歳は、良く働き、良く笑うムードメーカーです。１９歳の子は心ここにあらず。どこに向かって良いのか分からない状態。心配です。１７歳の子は、大好きな動物に係るお仕事が始まりました。それぞれが、それぞれの道で、それぞれの歩幅で歩いています。大切な事は、自分から発信する事。些細な事でもいい。自分の気持ちが言えるそんな場所でありたいと思います。



【　ホーム長　瀬ノ尾　一子　】

社会福祉法人　翠 燿 会

まずはお気軽にお問い合わせ下さい。
ホームページ：http://www.greenhill.or.jp/

■　特別養護老人ホームグリーンヒル
■　グリーンヒル短期入所生活介護
■　グリーンヒル居宅介護支援事業
■　グリーンヒルデイサービスセンター
■　グリーンヒル訪問介護
■　グリーンヒル福祉タクシー



〒276-0022　千葉県八千代市上高野2058-5
047-484-6111（代）/ 047-485-8007（FAX）

■　地域密着型通所介護 ｸﾞﾘｰﾝﾋﾙﾙ八千代台南ﾃﾞｲﾎｰﾑ
〒276-0033　千葉県八千代市八千代台南1-24-22
047-484-2735（FAX兼用）

■　八千代市勝田台地域包括支援センター
〒276-0023
千葉県八千代市勝田台1-16
京成サンコーポ勝田台E棟111号室
047-481-3515/
047-481-3522（FAX）



■　小規模多機能型居宅介護　サテライト勝田台
〒276-0023　千葉県八千代市勝田台1-7
京成サンコーポ勝田台D棟205・208号室
047-485-1088 / 047-481-8354（FAX）

■自立援助ホーム「グリーンヒル若葉ハウス」
047-456-8640

■　特別養護老人ホームグリーンヒル八千代台
■　短期入所生活介護グリーンヒル八千代台
■　グリーンヒル八千代台居宅介護支援
■　グリーンヒル八千代台小規模多機能型居宅介護
■　グリーンヒル八千代台訪問介護
■　グリーンヒル八千代台キッズルーム
〒276-0034　千葉県八千代市
八千代台西7-2-69
047-480-2777（代）/
047-480-7770（FAX）



■　放課後等ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ　グリーンヒルキッズ
〒276-0029　千葉県八千代市村上南1-10-3
G・STARマンション１階B号室
047-455-8585（FAX兼用）
■　放課後等ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ　グリーンヒルキッズゆりのき台
〒276-0042　千葉県八千代市ゆりのき台3-3-5
AHCゆりのき第２ビル1-101
047-411-5711/047-411-5721（FAX）
■ 放課後等ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ　グリーンヒルキッズ・ジュニア
〒276-0042　千葉県八千代市ゆりのき台1-2-3
角崎ゆりのき台ビル2階201
047-409-5901/047-409-5901（FAX）